

わくわく！



令和7年6月6日
中野区立緑野小学校
校長 太巻 美青

あさがお、大きくな～れ！

1年生が生活科で朝顔を育てています。子どもたちは毎朝植木鉢に水やりをしています。今年は例年より育ちが良く、グングン大きくなっています。この日は観察カードに、朝顔の形や色、手触りなどを記録しました。葉っぱはもう1年生の手より大きくなりました。何色の花が咲くのかは、咲いてからの楽しみです。



起震車「グラットさん」の訓練

6月6日（金）は地震を想定した避難訓練がありました。また、中野区の防災課より起震車「グラットさん」が来てくれました。子どもたちは大変静かに校庭に避難することができました。そしてここでは、「想像力を高める」というお話をしました。大地震はいつ、どこで、どのような状況で起きるか分かりません。ですから、いつでもどこでもどのような時でも、命を守る行動がとれるよう、想像をしておいてほしいと思います。そのためにも、この日の起震車訓練は具体的に地震について想像をする体験活動でした。代表として5年生が起震車に乗り、その様子を全校児童で見学をしました。想像を超える大きな揺れに体が揺さぶられる経験は、命を守ることをしっかり考える機会となりました。



ヤゴを育てよう

3年生は教室で、ヤゴを育てています。ご家庭に持ち帰った子どももたくさんいたかと思います。これは、プールから救出したヤゴです。間もなく始める水泳指導を前に、プール清掃が入ったのですが、この水にはたくさんのヤゴが生活しています。そのヤゴを捕まえて育てているのです。時期にトンボになって飛んでいくと思います。ヤゴとりの際には、虫かごや虫網等のご準備をありがとうございました。



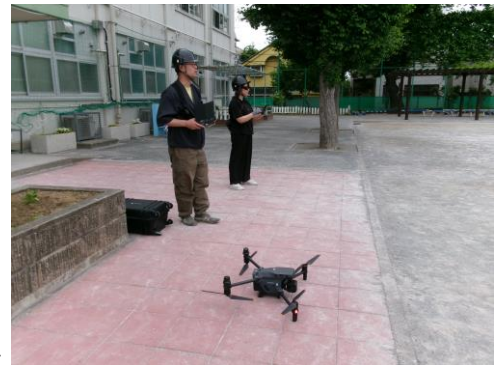
先生の卵の先生

今、緑野小には教育実習生が来ています。未来の学校、子どもたちを支える先生になるために、勉強をしています。主に2年2組についていますが、その他のクラスも回っています。写真は実習生が図工の粘土の学習をしている様子です。たくさんの手が挙がっています。先生も一生懸命ですが、子どもたちもそれに応えようと一生懸命です。この日の早朝、教室では実習生が一人で見本の粘土の作品を作る姿がありました。緑野小の子どもたちと楽しい思い出をたくさん作り、いつか本物の先生になってまた緑野小に来てくれるといいです。



ドローン出動

先日実施した運動会は、事前にリハーサルの日がありました。このリハーサルには、毎年ドローンクラブの方がいらして、6年生の演技を上空から撮影してくださいます。この映像が大変美しいのです。6年生の演技は表現運動ですので、実は上空から隊形を見るのが一番美しいのです。また、隊形や動きがよく分かりますので、「動きをもっとこうしよう。」と、振り返りができます。ですがこれは、なかなか見られるものではありません。ドローンならではの映像です。学校公開や保護者会等、どこかでこの映像をお披露目できると良いと思います。



体じゃんけん

6月5日（木）の全校朝会は、「体じゃんけん」でした。全校朝会は、集会委員会の子どもたちが全校の仲間で楽しめる時間を考えてくれています。事前にポスターを作って、各教室だけでなく、校長室や職員室にも丁寧に説明に持って来てくれます。この日は集会委員の子どもたちが朝礼台に立ち、全身を使ったじゃんけんで勝負しました。何人が勝ち残れたでしょうか。この日は雲一つない晴天で、気持ちのよい一日のスタートとなりました。

